

平成15年度

種 苗 特 性 分 類 調 査 報 告 書

モナルダ



平成17年3月

独立行政法人 種苗管理センター

目 次

1 対象植物の範囲	1
2 新規植物特性調査の概要	1
3 特性審査基準(案)	
(1) 特性審査基準(案)	2
(2) 特性審査基準(案) 参考図	5
4 特性検定のための栽培方法	6
5 参考文献	6
6 既存品種特性一覧	
(1) 調査品種	6
(2) 既存品種特性一覧	7
7 参考写真	8

1 対象植物の範囲

- (1) シソ科 (Labiatae) のモナルダ属 (Monarda L.) は一年草または多年草で、北アメリカからメキシコにかけて約12種が分布する。

本基準案作成に当たっては、日本で一般に普及し、頭状花を形成する種を対象とした。

- (2) 基準作成時に対象植物に含まれることが判明した種は以下のとおりである。

M. didyma L.

M. fistulosa L.

2 新規植物特性調査の概要

(1) 現地調査

① 調査年月日

平成15年7月14～16日

② 調査者

中村幸男 京都府立植物園技術課長

増田道雄 農林水産省生産局種苗課審査官

丹羽優治 種苗管理センター品種特性審査官

柏木隆作 種苗管理センター業務調整部計画課栽培試験指導調整係長

③ 調査場所

〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字樺2530番地

船山建造氏のほ場 TEL 0238-72-2031

(2) 栽培調査

① 調査年月日

平成16年4月6日～8月9日

② 調査者

柏木隆作 種苗管理センター業務調整部計画課栽培試験指導調整係長

③ 調査場所

茨城県つくば市藤本2-2 (種苗管理センター)

(3) 調査に当たっての所見及び問題点

① 重要な形質について

本基準案は「その他の草本性種子植物」の重要な形質に基づいたが、次の形質については取り上げなかった。

形質名	理 由
環境耐性	調査方法・評価の基準設定が困難である。
病害抵抗性	病害の種類を特定すること及び調査方法・評価の基準設定が困難である。
虫害抵抗性	虫害の種類を特定すること及び調査方法・評価の基準設定が困難である。

3 特性審査基準(案)

(1) 特性審査基準(案)

重要な 形質	番号	形質	定義	調査 方法	状態又 は区分	階 級	標準品種	備 考
草姿	1	草姿	植物全体の草姿	観察	直立 開張 その他	1 2 9	レッド・ヘルガモット	
草丈	2	草丈	地際から植物体最頂部までの高さ	測定 (cm)	低 中 高	3 5 7	レッド・ヘルガモット	38 68 98
茎の形状	3	茎の太さ	主茎長の1/2部の節間中央の長径 (対角線は計測しない)	測定 (mm) 図1	細 中 太	3 5 7	レッド・ヘルガモット	2.5 4.5 6.5
	4	茎の色	主茎長の1/2付近の節間中央の主な色 (緑紫:緑と紫が半分程度)	観察	淡緑 緑 濃緑 緑紫 紫 その他	1 2 3 4 5 9	レッド・ヘルガモット	
	5	茎の毛の多少	主茎上部の茎の毛の多少	観察	無または極少 少 中 多 極多	1 3 5 7 9	レッド・ヘルガモット	
	6	1次分枝数	1次分枝数 (着蕾した枝)	測定 (本)	無または極少 少 中 多 極多	1 3 5 7 9		4.5 8.5 12.5
	7	分枝の長さ	最長1次分枝の長さ	測定 (cm)	短 中 長	3 5 7		20 40 60
	8	最長節間長	主茎の最長節間の長さ	測定 (cm)	短 中 長	3 5 7		3 6 9
	9	葉形	主茎の最大葉の形	観察 図2	披針形 卵形 三角形 楕円形 長楕円形 その他	1 2 3 4 5 9	レッド・ヘルガモット	
	10	葉縁の形	主茎の最大葉の葉縁の形	観察 図3	全縁 単鋸歯 重鋸歯	1 2 3	レッド・ヘルガモット	
葉の形状	11	葉縁の鋸歯の深さ	主茎の最大葉の葉縁の鋸歯の深さ	観察	浅 中 深	3 5 7	レッド・ヘルガモット	
	12	最大葉長	主茎の最大葉の葉身長	測定 (cm)	短 中 長	3 5 7		4 8 12
	13	最大葉幅	主茎の最大葉の葉身幅	測定 (cm)	狭 中 広	3 5 7		1.6 3.0 4.4
	14	葉色	主茎の最大葉の表面の地色	観察	黄緑 淡緑 緑 濃緑 その他	1 2 3 4 9	レッド・ヘルガモット	
	15	葉脈の着色の有無	葉脈のアントシアニンの着色の有無	観察	無 有	1 9	レッド・ヘルガモット	

重要な 形 質	番 号	形 質	定 義	調査 方法	状態又 は区分	階 級	標準品種	備 考
葉の形 状	16	葉の裏面の毛の 有無及び多少	成葉の裏面の毛の有 無及び多少	観察	無または極少 少 中 多 極多	1 3 5 7 9	レッド・ヘルガモット	
	17	葉柄の長さ	主茎の最大葉の葉柄 の長さ	測定 (cm)	無または極短 短 中 長 極長	1 3 5 7 9		1.6 2.6 3.6
花の形 状	18	花房の大きさ	主茎の花房の最大直 径	測定 (cm)	小 中 大	3 5 7		4.5 7.5 10.5
	19	花房の高さ	主茎の花房の最大直 径の高さ	測定 (cm)	低 中 高	3 5 7		1.7 3.7 5.7
	20	花冠数	主茎の1花房の花冠 数 (段咲は下段を測定)	測定 (花)	少 中 多	3 5 7		45 85 125
	21	花序軸の長さ	主茎の最上位葉発生 節位から花房までの 花序軸の長さ	測定 (cm)	短 中 長	3 5 7		1.7 3.7 5.7
	22	花冠長	花冠の長さ (花冠を引き抜いて計 測、雄ずいは含まな い)	測定 (mm)	短 中 長	3 5 7		17 37 57
	23	花色の単色、複色 の別	花冠展開直後の花色 の単色、複色の別	観察	単色 複色	1 2	レッド・ヘルガモット	
	24	複色模様の種類 (複色の品種に限 る)	複色模様の種類	観察	覆輪 ぼかし 絞り その他	1 2 3 9		
	25	花冠の地色	花冠展開直後の花冠 の地色	JHSカラーチャート の色票番号による				
	26	花冠の複色の色 (複色の品種に限 る)	花冠展開直後の花冠 の複色の色	JHSカラーチャート の色票番号による				
	27	花心の大きさ	開花終了後のがくの 集合体の最大径	測定 (cm) 図4	小 中 大	3 5 7		1.5 3.5 5.5
	28	花心の色	開花終了後のがくの 集合体の色	観察	黄緑 緑 紫褐 その他	1 2 3 9	レッド・ヘルガモット	
	29	ほう葉の数	ほう葉の数	測定 (枚)	少 中 多	3 5 7		6 10 14
	30	外ほう葉の長さ	最大外ほう葉の長さ	測定 (cm)	短 中 長	3 5 7		3 5 7
	31	外ほう葉の幅	最大外ほう葉の幅	測定 (cm)	狭 中 広	3 5 7		0.6 1.2 1.8
	32	ほう葉の色	ほう葉表面の色	観察	緑白 黄 緑 褐 紫 赤 その他	1 2 3 4 5 6 9	レッド・ヘルガモット	

重要な 形 質	番 号	形 質	定 義	調査 方法	状態又 は区分	階 級	標準品種	備 考
花の形 状	33	ほう葉主脈の色	ほう葉表面の主脈の 色	観察	緑白 黄 緑 褐 紫 赤 その他	1 2 3 4 5 6 9	レッド・ヘルガモット	
	34	外ほう葉のそり	外ほう葉のそりの程 度	観察	水平 斜下 垂下	1 2 3	レッド・ヘルガモット	
	35	花の香り	花の香りの程度	官能	弱 中 強	3 5 7	レッド・ヘルガモット	
早晩生	36	開花の早晩生	通常栽培条件下での 開花の早晩	観察	早 中 晩	3 5 7		

(2) 特性審査基準(案) 参考図

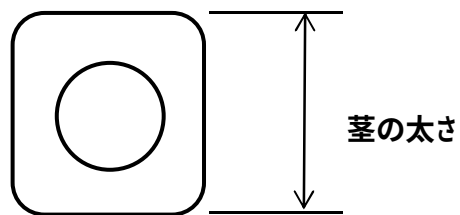
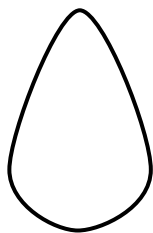


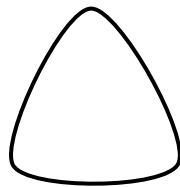
図1 茎の太さ(形質3)



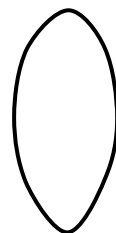
1 披針形



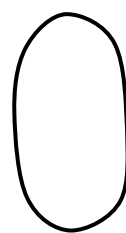
2 卵形



3 三角形

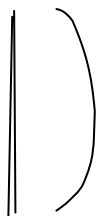


4 楕円形

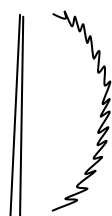


5 長楕円形

図2 葉形(形質9)



1 全縁



2 単鋸歯



3 重鋸歯

図3 葉縁の形(形質10)



花心の大きさ

図4 花心の大きさ(形質27)

4 特性検定のための栽培試験方法

(1) 耕種概要

作型 露地栽培

は種 種子繁殖性品種:用土は市販用土を使用し、3月には種する。

株分け 栄養繁殖性品種:9～10月に行う。

鉢上げ 種子繁殖性品種:本葉3～4枚時に2.5号ポリポットへ鉢上げする。
栄養繁殖性品種:株分け苗を3号ポリポットへ鉢上げする。
用土は水はけの良い市販用土を使用する。

定植 種子繁殖性品種:5月上旬頃
栄養繁殖性品種:鉢上げから1ヶ月後

施肥 元肥 N:5、P₂O₅:5、K₂O:5/10a
追肥 N:5、P₂O₅:5、K₂O:5/10a (春)

栽培場所 日当たりが良く、やや湿気のある土壤が適する。

(2) 供試個体数 1区15株の反復なし

(3) 調査時期 主茎頂部の花房の5割以上が開花した時期。
株内の代表的な花茎を調査する。

5 参考文献

園芸植物大事典 1994年 第2巻 P.2473 小学館

原色牧野植物大図鑑 1996年 合弁花・離弁花編 P.256 北隆館

The New Royal Horticultural Society Dictionary of Gardening 1997年 第3巻
P.253-254 R.H.S.

PLANT FINDER(1999-2000) 1999年 P.424 R.H.S.

6 既存品種特性一覧

(1) 調査品種

品 種 名	繁 殖 方 法	入 手 先
レッド・ベルガモット (<i>M. didyma</i> L.)	栄養繁殖	(有) 玉川園芸

(2) 既存品種特性一覧

番号	形 質	レッド・ベルガモット	
1	草姿	1	直立
2	草丈 (cm)	5	64.0
3	茎の太さ (mm)	3	2.9
4	茎の色	1	淡緑
5	茎の毛の多少	1	無
6	1次分枝数 (本)	1	0.3
7	分枝の長さ (cm)	1	1.1
8	最長節間長 (cm)	5	6.3
9	葉形	1	披針形
10	葉縁の形	2	単鋸齒
11	葉縁の鋸齒の深さ	5	中
12	最大葉長 (cm)	5	7.8
13	最大葉幅 (cm)	5	2.9
14	葉色	3	緑
15	葉脈の着色の有無	9	有
16	葉の裏面の毛の有無及び多少	1	無
17	葉柄の長さ (cm)	1	0.7
18	花房の大きさ (cm)	5	7.6
19	花房の高さ (cm)	5	3.3
20	花冠数 (花)	5	86.0
21	花序軸の長さ (cm)	5	3.7
22	花冠長 (mm)	5	37.2
23	花色の単色、複色の別	1	単色
24	複色模様の種類 (複色の品種に限る)	—	—
25	花冠の地色		0407 鮮赤
26	花冠の複色の色 (複色の品種に限る)		—
27	花心の大きさ (cm)	5	3.5
28	花心の色	3	紫褐
29	ほう葉の数 (枚)	5	10.0
30	外ほう葉の長さ (cm)	3	3.1
31	外ほう葉の幅 (cm)	5	1.2
32	ほう葉の色	5	紫
33	ほう葉主脈の色	5	紫
34	外ほう葉のそり	3	垂下
35	花の香り	5	中
36	開花の早晩生		

7 参考写真



レッド・ベルガモット
(*M. didyma* L.)

